

令和2年度日本股関節研究振興財団 股関節国内研修成果報告書

札幌医科大学 整形外科

清水 淳也

岡山大学 整形外科

山田 和希

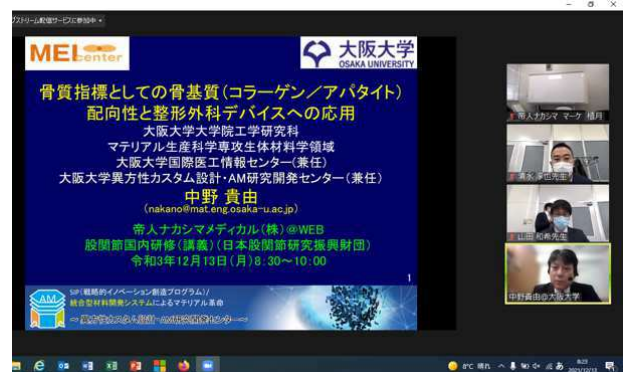
令和2年度日本股関節研究振興財団股関節国内研修助成に選出していただきましたが、新型コロナウイルス問題のため研修が延期されていました。関係者の皆さまのご尽力により、コロナウイルス問題が一旦落ち着いた令和3年12月13日から17日までの日程で研修させていただきました。

帝人ナカシマメディカル株式会社

初日は岡山市の帝人ナカシマメディカルにて研修させていただきました。午前中は中島義雄会長も同席のもと、本社で大阪大学工学部 中野貴由教授より骨質指標としての骨器質（コラーゲン・アパタイト）配向性と整形外科デバイスへの応用と題した講義を行っていただきました。新型コロナウイルス感染対策のため、アクリル板を配置した会議室でzoomを用いた遠隔講義を行っていただきました。骨器質であるコラーゲンやアパタイトは、生体組織内では必要な方向に機能できるように不均一な配向を呈していること、また次世代インプラントとして人工関節にも配向性を持たせることで生物学的固定が誘導されやすくなる可能性があることをご講義いただきました。骨の器質レベルの構造をインプラントに応用するという大変興味深い内容で、ディスカッションの時間が足りないほど盛り上がりました。中野先生からは、臨

床医である私達も興味をもちやすく、とてもわかりやすい講義をしていただきました。

午後からはナカシマメディカルの植月啓太様と大塚達雄様より工場を案内していただきました。人工関節の製造過程を見学し、多くの従業員の方々の努力により日本人の骨形態に適した国産インプラントが開発・生産されていることを知ることができました。その後、ナカシマメディカルの先端イノベーション拠点であるR&Dセンターに移動し、井上貴之様より施設の案内をしていただきました。R&Dセンターには三次元計測室、金属造形室、力学・摩耗試験室、分析室などが完備されており、THA・TKAのナビゲーションシステムの開発や、材料・摩耗に関する研究の現場を見学させていただきました。



大阪大学 中野貴由先生の講義

江戸川病院

2日目は東京都江戸川区にある江戸川病院にて研修させていただきました。慶友人工関

節センター長であり、本財団の専務理事でもある泉田良一先生ご執刀の後方アプローチTHAを見学させていただきました。泉田先生は今までにあらゆるアプローチやインプラントを使用されてこられました。最終的には安定した長期成績のためにはストレートシステムを真っすぐに挿入することと中殿部の温存が重要であるという考えに至り、現在は後方アプローチを用いられていました。脱臼予防のための後方軟部組織の修復方法についても惜しみなく丁寧に教えていただきました。また、手術の他にも歩行解析ソフトを用いた術前後の評価についてご講義いただきました。



江戸川病院にて

※左から清水、泉田先生、山田

東京慈恵会医科大学病院（本院）

3日目は東京都港区にある東京慈恵会医科大学病院（本院）で手術見学と病院見学をさせていただきました。全国トップレベルの手術件数を誇る同院では2フロアにわたり20室以上の手術室が整備されており、多くのスタッフの方々が多忙ながらも笑顔で仕事をされていました。午前には藤井英紀先生ご執刀のALSアプローチによるTHAを見学させていただきました。若いDrも同じ水準で手術できるよう、また看護師さんも戸惑うことのないよう、手技・手順を一貫されていることを

教えていただきました。レトラクターを支えるベッドに取り付ける器具もを見せていただきました。また、羽山哲生先生による寛骨臼骨折後OAに対するTHA、ALSアプローチによるTHAも見学させていただきました。慈恵医大股関節グループでは、本院でALS・骨切り術・股関節鏡手術を、関連病院で後方アプローチ・OCMを勉強することが可能で、素晴らしい研修プログラムが組まれていました。お昼には藤井先生に病院各所を見学させていただきました。新築のため、大学病院の中ではいままで見たことがないほどのきれいさと規模を誇る施設でした。入院調整部門にて、麻酔科受診や歯科受診、入院案内が1箇所でも可能なため、患者さんの負担も少なく、非常に系統立った入院調整をされていました。



東京慈恵医科大学病院にて

※左から山田、藤井先生、清水

船橋整形外科病院

4日目は千葉県船橋市にある船橋整形外科病院と西船橋クリニックにて病院見学と外来見学をさせていただきました。船橋整形外科病院は、2020年に国際的な医療機能評価機関であるJCI(Joint Commission International)の認証を整形外科単科病院として国内で初めて取得されています。病院見学では、まず白土英明院長より、船橋整形設立の

理念、歴史、変遷についてご講義いただきました。午後からは西船橋クリニックに移動し、老沼和弘副院長の外来を見学させていただきました。DAA THA 後の短期と長期の患者さんを拝見しましたが、いずれも非常に経過が良好でした。

5日目は船橋整形外科病院で老沼先生によるDAA THAを3件見学させていただきました。1件は両側同時THAでした。手術時間がとても短く、13時前には4股のTHAが終了し、圧倒されました。老沼先生の丁寧かつ緩急のある展開と術中操作に感銘を受けました。お昼には老沼先生が開発に関わられたナカシマメディカルのUNIVERSIAシステムについて、コンセプトや開発経緯、臨床成績についてご講義いただきました。



船橋整形外科病院にて

※左から清水、白土先生、山田



船橋整形外科病院にて

※左から清水、老沼先生、山田

謝辞

最後になりましたが、コロナ禍にもかかわらず、財団および研修先施設をはじめ、多くの方々のご協力により、貴重な研修をさせていただくことができました。この場を借りて深くお礼を申し上げます。

帝人ナカシマメディカル株式会社：

中島義雄 様、植月啓太 様、井上貴之 様、
大塚達雄 様

大阪大学工学部：

中野貴由 先生

江戸川病院：

泉田良一 先生、逸見治 先生、
泉田浩之 先生

東京慈恵会医科大学病院：

藤井英紀 先生、羽山哲生 先生
天神彩乃 先生、米本圭吾 先生

船橋整形外科病院：

白土英明 先生、老沼和弘 先生
二宮太志 先生

公益財団法人日本股関節研究振興財団：

別府諸兄 先生、飯田慶子 様